

絵くんとことばくん

あまの ゆうきち さく おおつき え
天野祐吉／作 大槻あかね／絵

ふくいんかんしよてん
福音館書店 40p ISBN : 978-4-8340-2136-3



4年生の優太くんは500円のおこづかいを1000円に上げてもらうため、ポスターでお母さんにうったえようと考えた。すると、いつもことばでものを考えている〈ことば〉くんと、絵で考えるのが得意な〈絵〉くんが、頭の中でのいろいろな意見を言い出した。どんなことばと絵を組み合わせれば効果的かな？

絵で読む広島原爆

な すまさもと ぶん にしむらしげ お え
那須正幹／文 西村繁男／絵

ふくいんかんしよてん
福音館書店 84p ISBN : 978-4-8340-1265-1

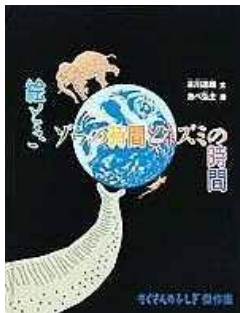


昭和20年8月6日の朝、人類初の原子爆弾が広島に投下された。その光と音から「ピカドン」と呼ばれた原爆は、多くの犠牲者を出し、今でもその後遺症に苦しむ人々がいる。広島のパワナ風景がすさまじい惨状に変わる様子を、画面いっぱいにながき、原爆や放射能のおそろしさを伝える。

絵ときゾウの時間とネズミの時間

もとかわたつ お ぶん ひろし え
本川達雄／文 あべ弘士／絵

ふくいんかんしよてん
福音館書店 40p ISBN : 978-4-8340-0193-8



ゾウとネズミの食事を比べたら、たくさん食べるのはゾウだと思ふだろう。しかし体重1キログラムあたりの食事量で比べてみたら？体の大きさと食べる量との間に面白い関係が見えてくる。では、動物の時間は？1分間に打つ心臓の動きで比べてみよう。見方を変えてみると、それぞれにふさわしい時間の中で、動物たちが生きていることがわかる。